

第2580地区

# 東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

## Weekly Report

2019-2020年度 スローガン

# 「Welcome 100」

～ 奉仕と親睦で100周年を迎えよう ～

第12回 (通算1719回) 2019年10月29日



## 本日の例会



- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶         | 〈7〉 メークアップ報告   |
| 〈2〉 ロータリーソング 「日も風も星も」 | 〈8〉 委員会報告      |
| 〈3〉 季節の歌「赤とんぼ」        | 〈9〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈4〉 ビジター紹介            | 〈10〉 閉会点鐘      |
| 〈5〉 幹事報告              |                |
| 〈6〉 出席状況報告            |                |



## 本日の卓話



本日の例会 「イニシエーション・スピーチ」

瀧口久高会員

次回の例会 〈11/5〉 「ポリオ撲滅とロータリーの医療活動について」  
地区ポリオプラス委員会委員長 石川幸男様 (東京荒川 RC)

〈11/12〉 例会休会日

## ◆◆◆ 先回の例会記録 ◆◆◆

2019年10月8日 第11回 (通算1718回)

開会点鐘 萱森会長 B1「白鳳の間」  
\*ゲスト紹介 3名 前原秀一様(卓話講師/地区米山奨学委員会委員/東京紀尾井町RC) /  
ソフィア.メンティオさん(青少年交換留学生) /

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① 練馬西ロータリークラブより9月12日に行われた JCNN ゴルフ大会のお礼と収支、写真がきています。参加された方は事務局までよりもらって下さい。
- ② 地区大会登録申込書が来ています。今期は全員登録、全員参加を目指しています。10月31日までに申し込まれた方には、早期割引があります。参加予定の方は早めに事務局に連絡して下さい。
- ③ 地区大会公式ツアーのチラシが来ています。事前アンケートでは参加者希望者はいませんでした。興味がある方は事務局へ連絡して下さい。
- ④ 台風15号災害支援金のお願いが来ております。後でテーブルをまわらせて頂きます。
- ⑤ 10月のロータリーレートは108円です。

## ◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

前原秀一様:本日、卓話をさせていただきます。

よろしくお願ひ致します。

牧野会員:ニコニコと。

萱森会員:モーガンさんよろこそ、我がクラブへ。楽しんで下さい。前原米山委員、卓話よろしくお願ひいたします。

今週の合計 3件 13,000円  
2017~19年の累計 2,473,420円

## ◆◆◆ 先回の卓話 ◆◆◆



「米山記念奨学事業の今までとこれから」  
地区米山奨学委員会委員 前原秀一氏  
東京セントラルパークロータリークラブの皆様には、日頃よりロータリー米山記念奨学事業へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

ロータリー米山記念奨学事業は、皆様からのご寄付を財源としており、奨学金を受ける2019学年度の奨学生は、合計869名です。そのうち、当地区には、大学院26名 学部11名計37名の奨学生がおります。

国別の内訳は、中国339名、ベトナム135名、韓国80名で、今までの累計は129の国と地域21,023名です。当地区では、中国13名、韓国8名、ベトナム3名、その他となっております。

奨学金プログラムは、大学院生月額14万円、学部生月額10万円となっており、当地区では約5700万円が支給されています。また、世話クラブには年額4.5万円の補助金が支給されます。

地区米山奨学会では、寄付増進担当、奨学生学友会担当、奨学生選考担当の三役を中心に年間行事を決定しております。

主な年間行事としては、4月・始業式、地区協議カウンセラー・奨学生オリエンテーション、5月・クラブ会長・米山委員長セミナー、6月・大学説明会、10月・カウンセラー・大学・奨学生三者懇談会、12月・次年度奨学生選考、2月・期間修了式、でございます。

先日9月7日には、奨学生に、米山梅吉翁を知ってもらい、ロータリアンと交流を深めてもらうために、米山梅吉会館訪問バスツアーを開催いたしました。記念館訪問後、地元2620地区と合同で柿田川清掃作業も行いました。奨学生の責務として、世話クラブの例会に出席

し交流を図ることや米山記念奨学会へのレポート提出などが義務付けられています。交流が義務と申し上げましたが、この世話クラブ・カウンセラー制度による交流こそが、当事業の大きな特徴となっております。

責務を果たし得る当事業にふさわしい学生を選考するため、学業優秀、日本理解を深める意欲、多様な交流に積極的、母国と日本の懸け橋となる学生、といった点を選考基準としております。

寄付金については、2018年度の収入が14億1157万円で、当地区からは約5400万円のご寄付をいただきました。普通寄付金と特別寄付金をいただいておりますが、当地区の特別寄付割合が全国の中でも低い数値となっていることは今後の課題となっております。

皆様に寄付の成果を実感していただくとともに、奨学生との交流や当事業への理解を深めていただければ、それが優秀な人材が日本と母国との懸け橋となる一助になり、さらにロータリーの目指す平和と国際理解の推進にもつながっていくと考えております。

今後ともご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

## クラブフォーラム議事録

### 「自分が当クラブでやりたい社会奉仕活動」

10月1日（火） 13時30分～ 5F「明星」

総合司会/榎本副幹事

リーダー兼リポーター：野口会員、宮坂会員

出席メンバー：阿部会員、萱森会員、川松会員、小林会員、白石会員、杉本会員、富永会員、橋本会員、花形会員、深谷会員、前田会員、牧野会員、松林会員、安田会員、渡辺会員

（以上、18名）

・萱森会長より挨拶をいただいた後、松林前会長より今回のテーマを取り上げた趣旨について説明があり、当クラブの活動実績として横田小学校への遊具の寄付並びに今月からスタートする子ども食堂に続き、当クラブとして今後行いたい社会奉仕活動について榎本副幹事司会進行の元、出席会員から意見を出していただいた。

○社員寮兼社員食堂を有効活用したく、町会等に開放し会合の場所や子ども食堂として、地域の人達と協力しながら子供だけでなく年寄りの方にも多く参加していただけるような活動（場所の提供があるだけでもメリットは非常に大きい）。

○ロータリークラブに乗っかってお金だけ支出するのではなく、当クラブは自分達で活動を見つけて行い、皆で関与していきながら継続する。

○地域密着型のコミュニティを継続的に行うことは難しいが、地域をより良くするためにも人が集まれるような場所が必要。

○今ではどこにでも設置してある自販機を利用しながら子どもをターゲットに、地域に根付くような活動をアピール（例えばQRコードを利用する）していく。

○今は当クラブが行う子ども食堂に手を加え、子ども食堂を成功させる為にも自分達が議論しながら学び、その経験から次の奉仕活動を見出せば良い。

○中野地区には貧困な子が多く、それは学力の低下にも繋がる。将来の就職に影響を及ぼさない為にも、子ども食堂や学習支援活動を行っている区の社会福祉協議会等との活動協力

○文化・芸術・スポーツ活動をサポートする。  
○お金を出すことで終わらせるのも一つの案、地域に限定した活動。

○母子家庭世帯では、子どもを学童に預けて働きたくても学童が早く終わってしまうため、それを手助けできるような活動。

○現在実施している子供食堂の活動を例にとっても、この先の未来のためにこうした活動を継続していくことが肝心なのではないか。子供の貧困について追求していくと、社会全体の問題が次々と浮き彫りになり、今回のテーマでは到底背負いきれないだろう。社会の弱者や子供の将来を考え、老人への敬意を忘れず、これまでの活動を継続していく方法を議論する。そして、今できる事は何か、それを実施するためにはどうするべきか、という議論を続けることが

大事である。

◆◆◆ 先回の例会より ◆◆◆



9月ニコニコ大賞の牧会員



松林会員カウンセラーで慶應義塾大学に留学のモーガンさんと青少年留学生のソフィア

9月30日練馬西 RC へガバナー公式訪問  
打ち合わせと IM のご案内に



11月の卓話スケジュール	
5日	「ポリオ撲滅と ロータリーの医療活動について」 地区ポリオプラス委員会委員長 石川幸男様（東京荒川 RC）
12日	「例会休会日」
19日	「ローターアクトの活動報告」 地区 RA 代表 森本信成様
25日(月)	「中央分区インターシティミーティング」
26日	「IM 振替例会休会日」
12月の卓話スケジュール	
3日	クラブ年次総会
10日	「演題未定」 カラーコーディネータ 門田真乍 子様
17日	「家族親睦忘年会」
24日	「例会休会日」
31日	「年末例会休会日」

## 季節の歌

### 「赤とんぼ」

作詞：三木露風・作曲：山田耕筰

夕焼小焼の 赤とんぼ

負われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑の実を

小籠（こかご）に摘んだは まぼろしか

十五で姐や（ねえや）は 嫁に行き

お里のたよりも 絶えはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ

とまっているよ 竿の先

例会日 月3回 火曜日 12:30~13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会 長 萱森 由美 副会長 佐野 礼治

幹 事 小野 博文 会報委員長 宮坂 唯之

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL (03) 3312-4959 FAX (03) 3312-4958

E-mail: [info@tokyocentralpark-rc.com](mailto:info@tokyocentralpark-rc.com)

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>